



理学療法学科

吉田 俊之 教授

【研究分野】 ヘルスケアポリシー・マネジメント、地域包括ケア
 【キーワード】 リエイブルメント、介護保険事業（支援）計画、介護分野の生産性向上
 【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=339yoshi>



地域包括ケアの推進／介護人材の確保・定着

研究概要

・高齢者の主体的な健康行動をリハビリ専門職等が支援するリエイブルメント・プログラムの効果検証や経済評価を研究しています。リエイブルメントの考え方では、高齢者は自分自身のケアに積極的に参加し健康とウェルビーイングを高めようと行動します。

・介護分野における生産性向上をテーマにしています。具体的には、業務の改善活動の実践や介護ロボット・ICTの活用を通じて間接業務を効率化しケアの質を高める好循環を安定的に運用するプロセスのマネジメントを扱います。

講座テーマ紹介

- 地域包括ケアの推進 → 自治体向け、介護サービス事業者向け
 - ・データ分析を含む地域課題の分析等を通じた地域ケアマネジメントの支援
 - ・リエイブルメント・プログラムを活用した通所C型（短期集中）事業の実装支援
- 介護人材の確保・定着 → 主に、介護サービス事業所・施設向け
 - ・介護分野における生産性向上に関するセミナー
 - ・業務の改善活動の実践的な導入セミナー・ワーク／伴走支援
 - ・介護ロボット・ICTの実践的な導入セミナー・ワーク／伴走支援

アピールポイントなど

- 社会貢献等
 - ・日本生活支援工学会 理事
 - ・医療経済研究機構・社会保険福祉協会 国際長寿センター 客員研究員
- 分担執筆
 - ・標準理学療法学（第5版）地域理学療法学（医学書院）
 - ・地域包括ケアシステムにおけるPT・OTの役割（文光堂）
- 寄稿・ディスカッションペーパー・レポート
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業を通じた予防理学療法の効果評価（医療経済研究機構）
 - ・予防医療及び介護予防に関連する経済理論モデルレビュー（成城・経済研究、共著）
 - ・介護分野における持続的な生産性向上に取り組むためには（地域ケアリング）
 - ・高齢者支援組織のマネジメント（海外の高齢者介護・地域支援情報、共著）
- セミナー講師等
 - ・エビデンスに基づいた行政とのコミュニケーションについて（日本理学療法士協会）
 - ・介護分野における生産性向上に関する研修会（厚生労働省、東京都、他）
 - ・人生100年代と理学療法士の可能性について（自民党厚生労働部会小委員会）
- その他

介護保険事業計画等の策定支援や介護保険制度等に関する全国規模の調査に従事した経験を生かし、国等の政策方針と実務的な進め方を踏まえた対話やご提案を心がけています。